

# ストロー正多面体の作り方



短く切ったストローに一本のゴムひもを通して編んでいくことで、正多面体を作ることができます。正多面体は5種類ありますが、ストローで作るのにオススメの3種類（正4面体、正8面体、正20面体）の作り方です。※正6面体、正12面体を作るなら、丸ビーズで作るのがオススメです。

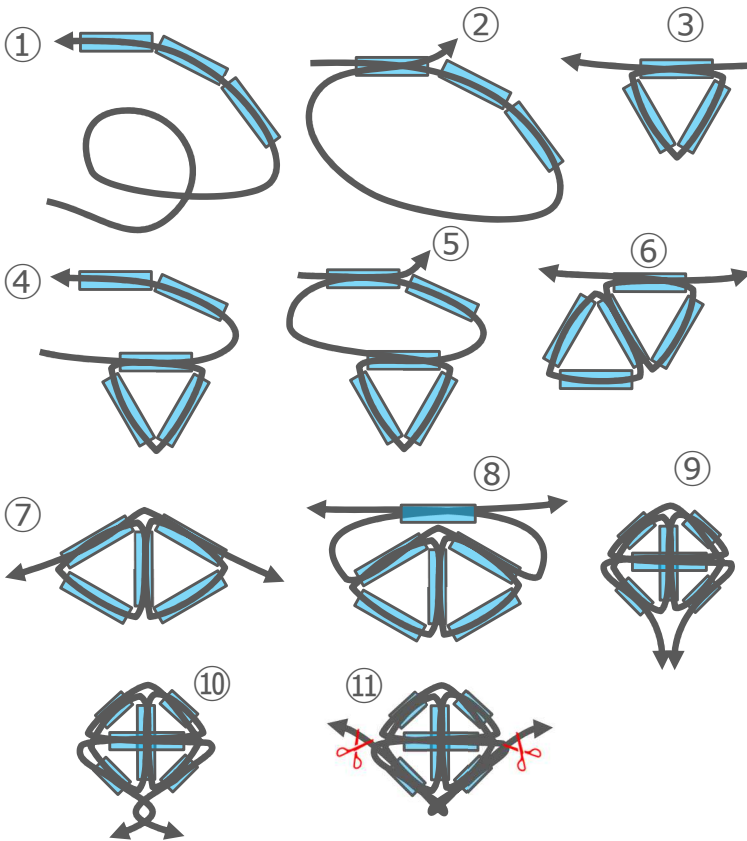


## 作り方のルール

- 1 ストロー3本で三角形を作る。
- 2 ストローが3本集まったら、まだゴムひもが1回しか通っていないストローにゴムひもを通す。  
↑ ルール2を… ストローが3/4/5本集まったら… と変えると、3種類のストロー正多面体ができます😊

## ストロー正4面体の作り方

6本のストローをゴムひもで編む



- ①ゴムひもにストローを3本通し
- ②最後のストローに反対側からゴムひもを通しクロスさせます。
- ③左右のゴムひもを引っ張ると三角形が1つできます。このとき左右のゴムひもが同じ長さになるようにします。

正4面体は4つの正三角形でできています。今1つ目の三角形を作りました。次の三角形を作るには？ゴムひもを左右に引っばると、間に1本のストローがあります。もう1つ三角形を作るにはストローが何本必要？

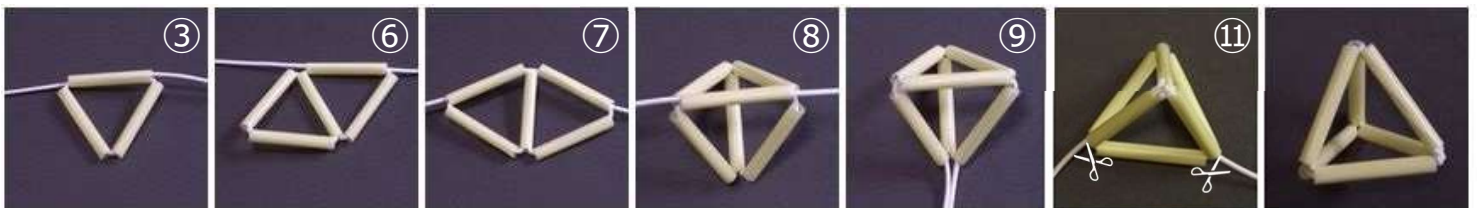
- ④ストローを2本追加し
- ⑤最後のストローに反対側からクロスし
- ⑥左右に引っ張ると、2つ目の三角形ができます。

三角形を作ったら「ストローが3本集まっている？」かをチェック👉ここが重要!!  
⑦まだゴムひもが1回しか通っていないストローにゴムひもを通す。👉これがルール2

- ⑧ルール1
- ⑨ルール2を2回

- ⑩左右のゴムひもが一箇所に集まったら、ゴムひもをかたく結び
- ⑪結んだ後のゴムひもの端をもう一度ストローにし、余ったゴムひもは切り落とす。

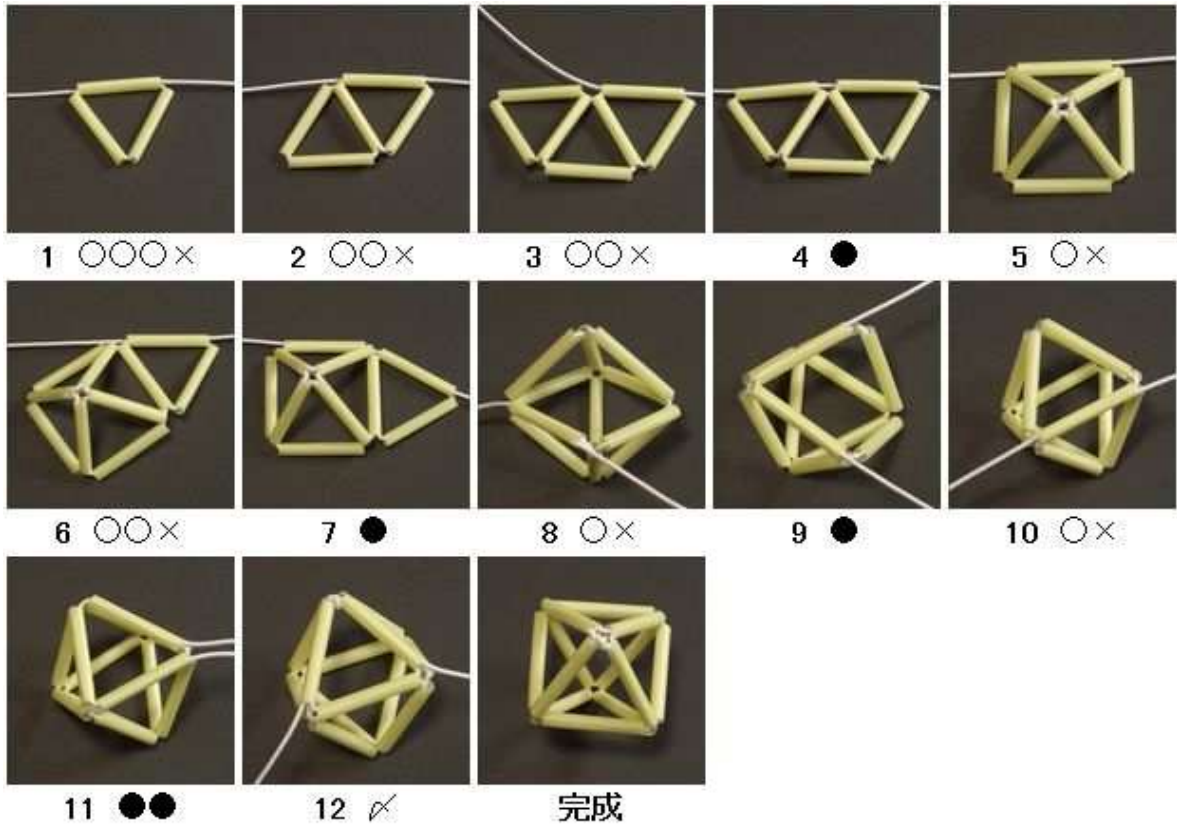
※ ⑦までは平面だが、⑧～立体になるので👉画像でも見ておきましょう。



1 ○○○×  
記号の説明

- 2 ○○×
  - 3 ●
  - 4 ○×
  - 5 ●●
  - 6 ✂
  - 完成
- ゴムひもに新しいストローを通します。
  - × 最後のストローに反対側からゴムひもを通しクロスさせます。
  - まだゴムひもが1回しか通っていないストローにゴムひもを通します。
  - ✂ 左右のゴムひもが一箇所に集まったら、ゴムひもをかたく結んで、結んだ後のゴムひもの端をもう一度ストローに通します。そして余ったゴムひもは切り落として完成です。

## ストロー正8面体の作り方 12本のストローをゴムひもで編む



## ストロー正20面体の作り方 30本のストローをゴムひもで編む

